

子ども版『いじめ防止基本方針』

大津市立膳所小学校

私たち膳所小学校の児童は、自分ができること、学級でできること、学校でできること、家庭でできること、地域に協力をお願いしてできることなどの取組を進め、いじめのない学校づくりに努めます。

○日頃から自分たちができること

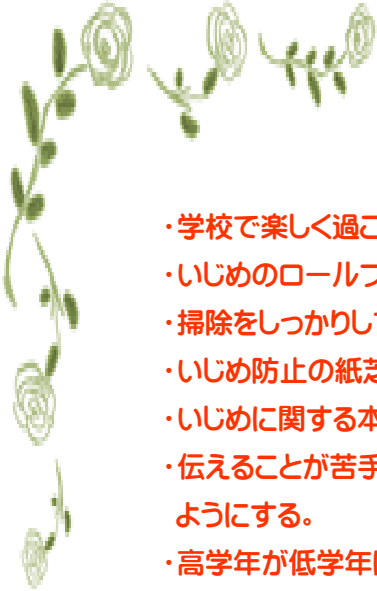
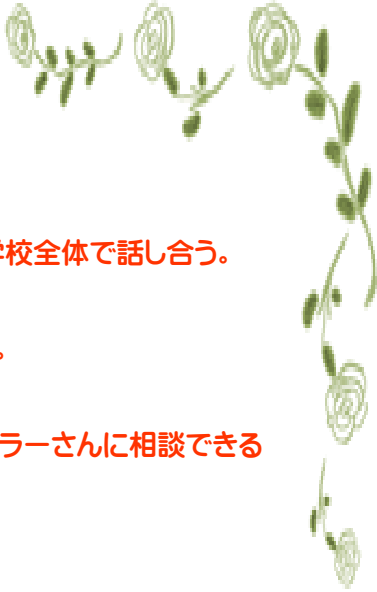
- ・「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」をはっきりと言う。
- ・ふわふわ言葉を大切にする。 ・言葉づかいに気をつける。
- ・友達や自分の良いところを見つける。
- ・人から言われたり、されたりして嫌なことは、自分もしない。
- ・冗談でやっているつもりでも、相手が嫌がっていると感じたら、謝ってすぐにやめる。
- ・友達の様子がいつもと違うなと思ったら、声をかけて聞いてみる。
- ・いじめを防ぐ膳所小の「A(アンテナ)B(ブレーキ)C(コミュニケーション)」を心がける。
- ・心配なことがあれば、先生や家の人に相談する。
- ・周りでいじめが起こりそうになっても流されない。
- ・友達の心を決めつけしないで、相手の心を理解しようと心がける。
- ・友達と自分の、遊びといじめの区別の違いに気づく。

○クラスでできること

- ・いじめを防ぐためのクラスのめあてを考える。
- ・友達の性格や個性がわかるような「みんな遊び」をする。
- ・クラスのみんなでできる作業をして、話す機会を増やす。
- ・みんなで、ふわふわ行動を考える。 ・友達の良いところを見つけて、毎日発表する。
- ・いじめを防ぐためにできることを話し合い、校内に掲示する。
- ・いじめ防止のポスターを作り、廊下に貼る。 ・いじめは恥ずかしいと思える環境をつくる。
- ・相談ボックスをクラスに1つ作る。
- ・いじめになりそうな「うわさ話」があれば、みんなで注意する。
- ・学習でわからないことがあれば教え合う。

○学校全体でできること

- ・交流の時間をつくって、他のクラスの人とも仲良くなる。
- ・たてわり活動などの、他の学年の人との交流を増やす。
- ・みんなの心が一つになれるようなイベントをする。(リレー、大縄大会など)
- ・良いこと見つけを学校全体で行う。 ・ふわふわ言葉をつかうよう呼びかける。
- ・いじめを防ぐためのスローガンをつくる。 ・笑顔であいさつ運動をする。
- ・いじめをなくそうキャンペーンをする。 ・いじめ防止の劇を作り、放送する。

- 
- 
- ・学校で楽しく過ごせるルールを作る。
 - ・いじめのロールプレイングをして、どんなマイナス影響があるか、学校全体で話し合う。
 - ・掃除をしっかりと、心が落ち着く環境を整える。
 - ・いじめ防止の紙芝居を作り、図書ボランティアの方に読んでもらう。
 - ・いじめに関する本のコーナーを作る。
 - ・伝えることが苦手な人のために相談箱を置いて、スクールカウンセラーさんに相談できるようにする。
 - ・高学年が低学年に、勉強やいじめについて教えに行く。

○先生ができること

- ・道徳で、いじめについて考える授業をする。
- ・どんなことがいじめになるのか気づけるような授業をする。
- ・いじめている人も周りの人も、相手が傷ついていることに気づかない場合があるので、いじめだと気づける心を育てる。
- ・いろいろな授業でも、友達と協力して問題を解けるようにする。
- ・先生が、子ども一人ひとりから悩みがないか聞く。(アンケートをする)

○家庭でできること

- ・学校であったことや、その日の出来事などの会話を広げて笑顔を増やす。
- ・友達の良いところを話す。
- ・悩みごとは家族で相談する。
- ・会話の中での家族の気になる変化に気づく。

○地域でできること

- ・いじめをなくそうと呼びかける。(ポスター掲示、回覧板など)
- ・地域の方にも、いじめについての授業を見に来てもらう。
- ・いじめについて相談できるところをつくってもらう。
- ・いじめをテーマにした講演会を開いてもらう。
- ・外へ出られたときにパトロールを兼ねてもらう。

2018年 大津市立膳所小学校 6年生児童



tippig